

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和8年6月7日
津地方気象台

梅雨の時期に関するお知らせ

名古屋地方気象台は、本日（6月7日）、
「東海地方は梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

東海地方では、低気圧や前線の影響で曇りや雨となっています。向こう一週間も、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、東海地方は6月7日頃に梅雨入りしたと見られます。

今年の梅雨入りは平年（6月6日頃）と比べ1日遅く、昨年（5月17日頃）と比べ21日遅くなりました。

（参考事項）

平年の梅雨入り：6月6日頃（東海地方）

昨年の梅雨入り：5月17日頃（東海地方）

（注意事項）

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

問合せ先：津地方気象台 担当 防災グループ
（問合せ時間 09：00～17：00 平日のみ） 電話 059-228-6818